いいものがありまでも節約しなくて

無介身援恵

力護体助ま

(後)ないできるないできる時の不自由な人ないする財力ものない子らに

小林キヨ子が城県結城市

いを

ことば

の中に

隠

7

私あ

け

にとら

ħ

それだけ

のことだけど

も読んでいただければ幸いです

ふ」

ŧ 0

ウ

クフ

節約しなくて

い顔

さ

0

毎日節約せつやく節約みんな大へんです消費税が上がって

高田知代 石大阪市平野区

75

とうふ

学

1年の孫が答えた

誰かの役に立ちたい。こんなことでもいいの

の ?

私

滞

面

 \mathcal{O}

笑みで首

を

消費税

朝

O

詩

ユ親

丨切

おはようと声をかける保育所に通う幼児に 1人暮らしの病弱な友に

い

ることばを探そう

モア

渡辺君子 (庫県尼崎市

70

私にできること

ぜ消

んぜんかかりません費税も

孫にマフラーを編むバス停のゴミを拾う

てつ

ぼ

うクのの

中につば

つトぼラ

- ラッ

とう

Š

中には?

7

が

か質問の中に

第 49 蓮宗 回 身延大会へ 、参加 しました

沼津港でゆっくり

久遠寺へ参拝しました。 にて「身延大会」へ参加。 1泊2日にて山梨県・身延 大型バスにてゆったり余裕 4 月 19 $\widehat{\pm}$ ς 20 日 山 `

幸子・長澤保彦・難波雪 小島 江・榎本ツル・長澤和子・ 木晴久・寺内八重子・ 祝・太田美智恵・

写真のように、桜の種類によってはまだ花が残り ます。大きな枝垂れ桜はほぼ散っていました。

「富士川サービスエリア」を のみとし、おいしいお寿 今年からは「沼津 t

祖師堂街を背に記念写真

…心癒される2日間となりま 司を食べゆっくりとお土産 取り止め、 2日目の帰路は恒例だった

江。

第 17

回

■次に参加者を紹介します。 本杉



は



第 17

ます。参加ご希望 日 は 8 月 11 「一泊お山しゅぎょう」 本照寺ホ (火 の開催となり 日 口 (月) ~ ムページ 本 照 \mathcal{O} 方 12

加要項」 す う」 コー F AXなどにて送って を印刷され、 そちらの - がありま

滝き

出

.席のもとご供養いたしたい

さ

い

域でご希望の方はご連絡く

だ

域に限りますが、

その他の

地

特に新盆を迎えられる方は

しのです

(卒塔婆4千円)

東 京 福島雄 京 郎市

66

毎歩滝 日いま てで 滝おは を見に 行時 く間

三毎一滝セ 時日時盡 間の 間 か滝座ほ 生って、 けの لح いたい. こりの にる岩

第56号 厚木市下古沢133 TEL • 046-247-1156 FAX • 046-247-1156 振替・0230-7-35749 (加入者名・本照寺) 発行所

シマ子・小泉かね子・ 小島美代子・齋藤由枝・田 佐久間重美・佐久間トシ子・ 公平・藤江 ・ サ 子・ (順不同。 輝光 ·福住八郎 藤 以 Ĺ 志 20名) 福住は • 藤

井

7

は少なく、父の年忌の折に③を紹介することも。けれども父の詩 ■母の詩は多 「父への思い」千葉県船橋市 最乗寿次の文章は父を思う切ない気持ちが…… 眠る墓」 「家で私を産んで1週間目、命名のために私た■私は父の顔を写真でしか知りません。母が てやらん

321 「世に幾千万の母あれど わが母に勝る母なし」■時に法事や通夜で私が紹介する詩…うた。 「ほろほろと「母の歳 越ぇ 「雨降らば ぞ思う

母かとぞ思う」

傘さしかけん

雪降らば

ぬぐっ

越えて母

鳴く山鳥の声聞けば、父かとえて母の一夢を見る」

ちに会いに来たとき、

まま

そま

父かと

本照寺・須藤教裕 携帯090-9151-6438

泊お山しゅぎょう

]

上に「一泊お山しゅぎょ ご先祖供養のため大法要を執 から3時30分頃までです。 り

行っております。

午後2時

(例年お棚経を回っていた地

「お施餓鬼供養会」として

限定となりますが

お棚 いま

(たなぎょう)

に伺

す 経 ▼本年も新盆を迎えられる家、

毎年8月16日、

本照寺で

お施

餓

鬼

お盆大法

要は8月16

意があります。

用

でもあるんだよねネ! のためだけでなく、

待っているからね~

た本照寺本堂にも 照寺で検索)。 「参加要項」 0)

ください

待っています

是非お申し込みくださ

(クツをそろえることは自分

人のため

(厚木本 ま

帰らぬ人となりました。の足で軍隊に行ったそうした。その日は一日中私 んなにか私に会いたかったのだろうと、胸が締てでも聞かせてくれと言ったと母から聞き、ど一度電話で、私の声を聞きたい、お尻をつねっ気にしているかといつも書いてあったそうです。■軍隊や戦地からは時々手紙が来て、私が元 しています。 い主人と子供たちに恵まれ、 ・主人と子供たちに恵まれ、幸せな日々を過ごが込められています。父の願いどおり、優し■私の名前には、幸せになれるようにとの思 付けられる思いがしました。 足で軍隊に行ったそうです。 日中私を抱いて、次の日、こき、父は赤紙を手にして そしてそのまいて、次の日、

の思い

思い切り抱きしめてもらいたいです。

本照寺便り」 1 今後は長男 須藤貴裕 30 ㅎ

来事など、私の近況報告や衣食から通い始めた立正大学での出す 月間 ますので、 い内容を扱っていきたいと思い 住・趣味に関する話題など、 寄稿することとなりました。 不定期で「本照寺だより」 ■私、長男・貴裕は次号以降 皆さまの息抜きにで

な事柄も扱っていけ ばかりですが、 ております。 ていければと思っいずれは宗教的

是非、 があればメール・FAXなどで いますので、 望む記事を扱っていきたいと思 ■できる限り読者の皆さまが お寄せくださ 内容に関して要望

obousan50204@gmail.com

「大切なことは 出発す ٦ とだった」 る 星野道夫 見出すことをしなかった。

アメリカの、

であり、自然と人間との関わりすら

3以下の自然は征服すべきもの

するピラミッドの世界観では人

在しない(食前、

スト教と、食前、「いただきます」と言っ

仏教とキリスト教

十字を切り神に感謝するキリ

て食する命に感謝する仏教との違い)

■神をナンバーワンの

頂点と

ものであり、そこに供養・感謝の言葉は存 では食肉としての動物は神が人間に与えた 生かし供養も感謝もする。一方キリスト教 あってもその命をいただいた以上、全てを この詩で鳥と人間との間に差別はみられ

父かとぞ思う

母かとぞ思う」(僧・行基)。

は有名な話。

ぼ全滅に追い込み、結果、鹿が大量死したことる国立公園では鹿を守るため狼やコヨーテをほ

鹿が大量死

鳴く山鳥の声

/聞けば

「ほろほろと

い。……古来日本人はたとえ食する動物で

「急ぐことないのよ」 老いた掃除婦さんの声

下ワーク・風」理事長。 田市・曹洞宗・長寿院住職。 昭和19年生まれ。千葉県成 は、千葉県成

にわたり 24駆 時け 間込

相談の門戸を寺」と呼ばれ 「明日死のうと思います……」相談の門戸を開いている。寺」と呼ばれ、20年間にわたり、篠原住職の寺は「自殺防止の 今回は、『月刊住職』に掲載2件以上もかかってくる。そんな電話が毎日3~5件、 の一文を、ご紹介したい 、載さ 土 れ 日 た に 篠

10

N子さん の

なく、 浜東北線に乗り継いで間 上野 車内にアナウンスが流 駅で新幹線からJ ŧ Ř

急ぎのところ申しわけありま 迷惑をおかけいたします。お %客の皆さまにはたいへんご ため、停車いたしました。「西日暮里駅での人身事故 車内のあちこち から声 が 聞 び

こえてくる。

がら、N子さんのことを思い物を床に置いて発車を待ちな またか……」「自殺するな 雑している車中、 の所でやれよ……」 私 は荷

けながら語る。 て来たN子さんが涙を流し続 ■冬の午後、 予約なしでやっ

す。 れましたから……」 込んで自殺しかけました… 「私、T駅で始発電車に飛 肋けてくださった方が でも未遂で終わったので お

あ

0

|勤務先でリストラにあ 更生施 0

やけを起した母は、 毎日パ パチン

員になった喜びも束の間、 さんにとって耐え難 期せぬことが起きた。両親の 離婚である。 てスーパーマーケットの正社 りだという。 N子さんは20歳になったば その理由はN子 高校を卒業し いもので 予 いて、

ら薬物に手を出して、 設に保護された。 た父は、アルコール依存症

コ依存症である。 いては大声をあげた。 るとパチンコ台のガラスを叩 チンコ店に入りびたり、負け

両親の不仲は幼い頃から知っ

苦しめたが、こんな結末にな 壊と経済苦。 るとは思わなかった。 家庭

う、出しな!」。母のパチン 円でいい。給料入ったんだろ お金を要求してくる。 「1万円ないかい、いや5千 依存症は続いていたの 働き始めたN子さんに母

クハラである。 い苦難が襲う。 成 上 司 \mathcal{O}

と脅かされます。 告げるといったら"やってみ てきました。職場の人たちに 「逃げても逃げても追いか すぐにクビにしてやる!, 私、 とうと け

たびたびN子さんを 崩

人したN子さんを更に セ

捨てられたペットボ

1

階段を降りて行

Ν

んでしまおうと決めました」 してしまった私は、本気で死 仕事を失い、生きる力をなく なんと、私をクビにしたので 司に訴えました。きっと救っ てくれると思っていましたが、 耐えられなくなって他の上 両親のことで疲れ果て、 ル袋を手に、ルが積め込まれ 子さんが声をあげる。 く作業着姿の老女だった。 らなかった。 た時、老女の姿はもう見当た が積め込まれた大きなビニー ٤ N子さんが階段を駆け降

「待ってください!」

ŋ

編集 後 討

のです。つまり「生かし合う」とは、「Eニュー …… 空記を望む老化は、命が死ぬ準備をしてくれているのです。命は死を望む全体の命を生かすためにも働きます。それが死です。ですのでいます。そう、命には意志があります。そしてその意志は地球ります。そう 、 命には意志があります。そしてその意志は地球 はないのです。他を生かし、他に役立つために生きるのです。ないはずです。そう、私たちは死なないために生きているので現世~来世)に亘るものですから、決して狭量な若返りなど望まとのことでありましょうか。■また、命の流れは3世(過去世~のです。つまり「生かし合う」とは、「死に合う・死は行為」 浮かんだ言葉は「死は行為である」でした…んが発表した時の言葉です。その時、私に ……これはSTAP 「夢の若返りも可能かもし 細胞を小り 保方晴子しれません」 私にさ

う

「何があったか知らないわよ……聞かない。 でもね、 急ぐことないのより

近づく

ホ ムで始発電車を侍ちまし 「そしてあの日、 T 駅

ここにある。 ■今後、さらなる環境の悪化がされたものと見る。世界に仏教が必要な所以が どんな「部分」でも「全体」が反映されている する。その典型が生命だった。反面、日本人は体へと戻しても説明のつかない現象も当然存在 全体が総合された一員、行動に移さなければな危惧される地球という全体だが、私たちも地球 である。仏教ではトマト一個も地球全体が総合 えるのだが、分解した部分を説明し、それを全 た(要素還元主義)。ここに西洋科学の原点が見 体」を機械的に分解し、これに説明を加えてき 全体が総合された一員、 ことを知っていた。そう、木も森も見ていたの ■この教えを土台とした彼らはあらゆる「全

> くて身体の震えが止まりま トで知ったからです。でも怖 は成功率が高いとインターネッた。電車に飛び込んでの自殺 涙を落とすN子さんに、女性 すぐに発車していく。その 人の

の近づく音がN子さんをつ えは増していく。やがて電 流れる。N子さんの身体の 、ナウンスが幾度かホームに 始発電車の到着を知らせる N子さんは叫び、その手を N子さんの背後 抱きしめ 5 震 けると、 んなこともう2度としないで ないこと、いっぱいあるのよ。 のおばあちゃんだけど、今、いのよ。私ねぇ、見ての通ら ことないのよ。 あなたの恋人がいるわよ。こ まだ見えないけど、どこかに なたはまだまだお若い。知ら 恋しているのよ、ウフフ。 いことだって、 「何があったか知らない 聞かない。でもね、急ぐ 命にかなうものはな どんな、つら 命と天秤に掛 お大切にね」 通り あ わ

ら女性の声がした。

子さんを抱きしめる。

「はなしてください!」

声と共に、女性の

両

手

「おやめなさい!」

みこんだ。

その時、

まホームに座り込んで大粒の 乗客が乗り降りすると ま

今朝もT駅へ行きましたが、 ど、あの方のお声がそんな私 生きていけるでしょう 会えませんでした……。 を止めてくださいます。もう 一度あの方にお会いしたくて、 思いが残っています。け 私は一言告げた。 N子さんが語 今も 私、 れ

くださったのさ。有り難 ながら私は思う。N子さんを 題だ。一緒に解いていこうよ」 るとは、という宿題を出して ■動き出した電車に安堵 「その方はあなたに" 生き い宿 L

ムに観音さまがおいでくださる ことを念ずる日が続いて いつでもどこでも、 駅の ホ

救ってくださったのは観音さ

れた手は強かった。

目

前で電車が停 強かった。

車

N子さんが見たのは、

掃除道

■涙をぬぐって振り返った

生きるとは